

～金管五重奏と打楽器によるアンサンブル～

なぎさブラスゾリステン

〈演奏予定曲目〉

V.モンティ:チャールダーシュ
 G.フォーレ:夢のあとに
 C.C.サン=サーンス:組曲「動物の謝肉祭」から 象
 和田薰 編曲:シネマ・ミュージック・メドレー
 L.アンダーソン:トランペット吹きの子守唄 ほか

*プログラムは変更になる場合がございます。予めご了承ください。



令和5年

9/30(土) アイザック小杉文化ホール ラポール
 13:30開場 14:00開演

全席
指定

一般 1,500円(会員1,300円)
 高校生以下 500円(会員400円)

枚数制限・会員割引:お一人様4枚まで

*未就学児の入場は、ご遠慮願います。
 *車イス席は会館窓口のみの取り扱いとなります。
 *前売りで完売の場合、当日券はございません。
 *本コンサートは(公財)三井住友海上文化財団の助成により特別料金に設定しています。

お問い合わせ

アイザック小杉文化ホール ラポール

富山県射水市戸破1500 HP:www.imizubunka.or.jp/rapport
 TEL:0766-56-1515 (9:00~17:00)

*毎週火曜日(祝日の場合は翌平日)を除く

チケット発売日

会員先行発売 **6/25(日) 10:00~**
 一般発売 **7/2(日) 10:00~**

*先行販売期間中はアイザック小杉文化ホールのみのお取り扱いです。
 *発売初日(6/25, 7/2)に限り、
 アイザック小杉文化ホールの電話受付は13:00~

プレイガイド

アイザック小杉文化ホール、高周波文化ホール(新湊中央文化会館)
 アーツナビ(富山県民会館、富山県教育文化会館、新川文化ホール、高岡文化ホール)
 チケットぴあ(Pコード:243-469)、ローソンチケット(Lコード:52367)

主催:射水市、(公財)射水市文化振興財団、富山県、(公財)三井住友海上文化財団
 後援:射水市教育委員会、富山県学校吹奏楽連盟、北日本新聞社、エフエムとやま
 射水ケーブルネットワーク(株)

*やむを得ぬ事情により、公演中止・内容を変更する場合がございます。その際は会館ホームページでお知らせいたします。

三井住友海上文化財団 ときめくひととき 第992回

このコンサートは(公財)三井住友海上文化財団の助成により開催しています。





なぎさプラスゾリストン Nagisa Brass Solisten

首都圏の主要オーケストラで活躍する、日本を代表する金管+打楽器奏者が集結した、まさにオールスターのドリームチーム。2005年、神奈川県逗子市に逗子文化プラザ「なぎさホール」がオープンしたことをきっかけに、トランペット奏者・神代修(逗子市在住)の呼びかけにより、日本を代表する金管・打楽器奏者が集結した「なぎさプラスゾリストン」を結成。なぎさプラスゾリストンの華やかで重厚な響きは迫力十分。ソリストたちの豊かな音楽性と、バロックから古典、現代、ポップスに至る幅広いレパートリーで人気を集め、トッププレイヤーたちがリラックスした雰囲気のなかで創り出す遊び心満載のステージは、日本各地で好評を得ている。



トランペット 神代 修

Osamu Kumashiro, Trumpet

1987年第4回日本管打楽器コンクール第1位。東京文化会館推薦オーディション合格。1988年第57回日本音楽コンクール第2位(1位なし)。併せて松下賞受賞。1990年東京フィルハーモニー交響楽団入団(96年まで副首席奏者)、東京藝術大学卒業。読売新聞社、ヤマハの両新人演奏会に出演。1992年ブラハの春国際コンクール特別賞受賞。1995年ウィーン国立音楽大学に留学(～97年)。帰国後ソロ活動以外にも様々なジャンルでの活動を始め、ソロCD「ジェントル・ストリーム」をはじめ10タイトルをリリースし好評を博す。2004年文化庁特別派遣芸術家在外研修員として同年12月より再渡欧、E.H.タール、G.カッソーネの各氏に師事。現在、大阪教育大学教授、洗足学園音楽大学客員教授、大阪音楽大学大学院非常勤講師、関西トランペット協会常任理事。これまでに、津堅直弘、杉木峯夫、故中山富士雄、A・ホラーの各氏に師事。神戸市室内管弦楽団首席奏者。



トランペット 高橋 敦

Osamu Takahashi, Trumpet



富山県生まれ。洗足学園魚津短期大学、洗足学園大学を卒業。トランペットを津堅直弘、関山幸弘、佛坂咲千生の各氏に師事。第65回日本音楽コンクール・トランペット部門第1位。第13回日本管打楽器コンクール・トランペット部門第1位。新星日本交響楽団(現、東京フィルハーモニー交響楽団)を経て1999年、東京都交響楽団首席奏者に就任。宮崎国際音楽祭、霧島国際音楽祭、セイジ・オザワ 松本フェスティバル(サイトウ・キネン・フェスティバル松本)、防府音楽祭などへ定期的に参加。2016年に開催されたGolden Brass Japan Festival at Port of Moji 音楽監督。世界で最も権威と伝統があるミュンヘンARD国際音楽コンクールの審査員も務める。東京メトロボリタン・プラス・クインテット、なぎさプラスゾリストン、The Schilke Five、Trumpet Ensemble "THE MOST"、トウキョウ・ミタカ・フィルハーモニア、晴れた海のオーケストラなどのメンバー。洗足学園音楽大学客員教授、東京音楽大学講師。

ホルン 吉永 雅人

Masato Yoshinaga, Horn



第2回日本管打楽器コンクールホルン部門第1位入賞。東京音楽大学卒業。ミュンヘン市立R.シュトラウス音楽院に留学。現在、ソリスト、室内楽奏者として活躍するほか、日本音楽コンクール、日本管打楽器コンクール等、国内主要コンクールの審査員を務める。新日本フィルハーモニー交響楽団

ホルン奏者。東京音楽大学、桐朋学園大学及び桐朋学園芸術短期大学講師。



トロンボーン 池上 亘

Ko Ikegami, Trombone

東京藝術大学卒業。第8回日本管打楽器コンクール第3位入賞。第3回出光音楽賞奨励賞受賞。大学在学中の1989年、東京シティフィルハーモニック管弦楽団に入団。1995年、東京交響楽団に首席奏者として移籍。2001年、NHK交響楽団に移籍、現在に至る。これまでに、永濱幸雄、白石直之、両氏に師事。アンサンブルコンテンポラリーαのメンバーとして、また独奏者として、現代の作曲家の作品の再演、新曲の初演を多数行う。洗足学園音楽大学教授。昭和音楽大学非常勤講師。

チューバ 池田 幸広

Yukihiro Ikeda, Tuba



国立音楽大学卒業。同大学を「谷田部賞」を受賞し、首席で卒業。読売新人演奏会、ヤマハ新人演奏会などに出演。第12回日本管打楽器コンクールにて第三位、及び第15回日本管打楽器コンクールにて第一位受賞。マルクノイキルヒエン国際コンクールチューバ部門にて第四位及びディプロマ賞受賞。これまでに稻川榮一、江川秀樹の両氏に師事。現在NHK交響楽団チューバ奏者。また、東京藝術大学、国立音楽大学、沖縄県立芸術大学の非常勤講師。



パーカッション 竹島 悟史

Satoshi Takeshima, Percussion

東京藝術大学卒業。第13回日本管打楽器コンクール打楽器部門第2位。東京オペラシティリサイタルシリーズ「B→C」第136回公演ソリスト。N響第1756回定期演奏会に於いて、タン・ドゥン作曲「The Tears of Nature ~マリンバとオーケストラのための」の日本初演ソリストを務める。クラシック界の打楽器奏者として常に第一線で活躍し続けながら、作編曲家、ピアニストとしての顔も持ち合わせ、体温の宿る音楽観で絶大なる信頼を受ける気鋭の“音楽家”である。現在、NHK交響楽団打楽器奏者。サイトウ・キネン・オーケストラ、水戸室内管弦楽団などに参加。洗足学園音楽大学非常勤講師。